

業界初のメンズ総合コスメブランド「FIVEISM × THREE」誕生

ポーラ・オルビスグループで化粧品ブランド「THREE」を展開する株式会社 ACRO(本社:東京都品川区、社長:御後章)は、2018年9月、業界初となるメイク中心のメンズ総合コスメブランド「FIVEISM × THREE (ファイブイズム バイ スリー)」の販売を開始します。

発売初年度は、ファンデーション等のベースメイクと、ポイントメイクのフルラインアップ、雑貨など約80SKUを同時発売。日常生活における男性の行動心理に合わせて使いやすさを追及した商品設計のもと、男性特有の肌質、肌悩みに合わせて展開します。本ブランドは、「THREE」のグローバルクリエイティブディレクターである RIE OMOTO 氏がディレクションを手がけます。

2018年2月に株式会社ACROが設立10周年を迎えた中、“とぎすまされた感性で「時代の美」を創る”という企業理念を体現する業界初の新ブランドを上市し、新たなお客様を獲得するとともに、日本発グローバルブランドとして更なる成長を目指します。同社は、国内百貨店市場において、メイク品を含む男性向け総合コスメブランドは存在しないことに着目。近年注目される男性用化粧品における新たなジャンルを創出できると考えています。

ブランド名に込められた意味

「FIVEISM × THREE」は、化粧品の枠にとらわれない新しいチャレンジをするブランドです。それは、男性のメイクアップ市場を創出し、男性のメイクアップを日常化すること。男性が身だしなみを整えるマナーとしてのメイクという新しいカルチャーを提案することで、男性の多様化するライフスタイルに対応し、男性の美意識の向上という潜在的なニーズを呼び覚まします。

ブランド名の「FIVEISM」は、数字の5を意味します。数字の3である「THREE」と足し合わせると数字の8となり、無限に続くという想いを込めました。

「FIVEISM × THREE」概要

「FIVEISM × THREE」のターゲット層は、20代後半からの美意識が高く、美しくなりたいすべての男性です。新たな価値観や物事に関心を持ち、ファッション感覚が高くトレンドに敏感な男性に向けて、ビジネスにおける化粧品の必要性や、人生を充実させる手段としての化粧文化の慣習化を提案します。

商品構成は、ベースメイクとポイントメイクを中心に、スキンケアやヘアケア、雑貨など幅広いラインナップを予定。価格帯は2,000円～12,000円を想定しています。百貨店、公式ECサイトを中心に販売し、セレクトショップへの展開も視野に入れており、2021年までに国内主要都市20店舗規模の展開を計画。海外においては、2020年までにアジア圏中心に展開を開始し、将来的には欧米進出も視野に入れていきます。